

設備投資事業

猛暑の中で従業員の安全確保および健康維持
そして生産性を落とさないクリーニング工場へ！

有限会社かめやクリーニング



業種 クリーニング業
従業員 14名

PRポイント

昭和37年創業、地域に寄り添うかめやクリーニング。確かな技術と利便性で毎日の暮らしを応援。

ふるさと企業振興補助金利用の経緯

近年の地球温暖化により、夏季の工場内は室温35度を超え、機械周辺では40度近くに達し、従業員の身体的負担が大きい環境となっていました。

熱中症対策として休憩を増やしていますが、その影響で夏季の人時生産が、通常と比べて最大3割減少し、生産性の維持が困難となっていました。また、高温環境は集中力低下や労働災害リスクも高めており、体感温度の低減と安全性向上、生産性の回復・安定化を図るため、ふるさと企業振興補助金を活用し、作業エリアにスポットクーラーを導入することとしました。

設備導入前の状況

高温環境下での作業は、従業員の集中力低下や疲労の蓄積を招き、労働災害や体調不良のリスクを高める要因ともなっていました。

従業員の安全確保および健康維持は、事業継続における重要な課題でした。また、熱中症対策として増やした休憩の影響もあって、夏季の人時生産が、通常と比べて最大3割減少し、生産性の維持が困難な状況でした。

設備導入後の状況

作業エリア周辺へスポットクーラーを設置したことにより、作業時の体感温度を低減し、熱中症リスクの軽減、作業負荷の軽減を図るとともに、生産性の回復および安定化を目指しています。

従業員が安全で快適に働ける環境を整備することで、労働生産性の向上と持続可能な工場運営を実現する取り組みとなりました。

労働生産性の向上
(計画)

年平均
5.9% UP!



認定経営革新等支援機関・紹介先からのコメント

夏場のクリーニングの工場内の室温は35～40度と非常に高温になり、適正な室温維持が保てない場合、労働生産性が落ちる要因となります。

今回、全作業場に設置できていなかったスポットクーラーを増設することで、工場全体の室温の適切な維持が可能となり労働生産性向上が見込めます。



税理士法人三方よし
担当者

●公式ホームページ
<https://kameya-cleaning.jp/>

New equipment